

令和5年度 社会福祉法人阿久比町社会福祉協議会事業報告書

1、法人運営事業

(1) 理事会、評議員会、監査会の開催状況

日程	場所	会議名	出席	主な内容
令和5年 5/9	オアシス センター 集会室	監査会	4人 監事 正副会長	○令和4年度理事の職務の遂行状況及び法人の財産状況について正副会長が同席し、監事による監査を実施
5/25	オアシス センター 集会室	理事会	理事 13人 監事 2人	○令和4年度阿久比町社会福祉協議会事業報告書の承認 ○令和4年度阿久比町社会福祉協議会一般会計決算書の承認 監事による監査報告 ○令和5年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第1号 ○阿久比町社会福祉協議会評議員の選任候補者の推薦 ○阿久比町社会福祉協議会理事及び監事の候補者の推薦 ○阿久比町社会福祉協議会定時評議員会の招集 ○会長の職務執行状況
6/9	中央公民 館 301	定時 評議員会	評議員 23人 監事 2人	○令和4年度阿久比町社会福祉協議会事業報告書の承認 ○令和4年度阿久比町社会福祉協議会一般会計決算書の承認 監事による監査報告 ○令和5年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第1号 ○阿久比町社会福祉協議会理事及び監事の選任
6/9	中央公民 館 301	理事会	理事 11人 監事 2人	○会長及び副会長の選任 ○福祉サービス苦情解決第三者委員の承認 ○阿久比町社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の解任と選任
9/19	勤労福祉 センター 1階ホール	理事会	理事 13人 監事 2人	○令和5年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第2号 ○阿久比町社会福祉協議会評議員会の招集 ○令和5年度社会福祉協議会会員募集実績報告
9/27	中央公民 館 301	評議員会	評議員 25人	○令和5年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第2号 ○令和5年度社会福祉協議会会員募集実績報告
令和6年 3/18	中央公民 館 301	理事会	理事 13人 監事 2人	○令和5年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第3号 ○阿久比町社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程 ○社会福祉法人阿久比町社会福祉協議会電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程の制定 ○令和6年度阿久比町社会福祉協議会事業計画 ○令和6年度阿久比町社会福祉協議会一般会計予算 ○令和6年度福祉基金に係る資金運用計画の承認 ○役員等賠償責任保険契約 ○阿久比町社会福祉協議会評議員会の開催 ○阿久比町社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の開催 ○会長の職務の執行状況 ○令和5年度赤い羽根共同募金実績報告
3/26	中央公民 館 301	評議員会	評議員 19人	○令和5年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第3号 ○令和6年度阿久比町社会福祉協議会事業計画 ○令和6年度阿久比町社会福祉協議会一般会計予算 ○令和5年度赤い羽根共同募金実績報告

評議員選任・解任委員会の開催状況

日程	場 所	出席	主 な 内 容
5/25	オアシス センター 集会室	6人	○評議員の解任9人 議会議員1人、行政協力員4人、商工会1人、日赤奉仕団1人、子ども会連絡協議会1人、遺族会1人 ○評議員の選任9人 議会議員1人、行政協力員4人、商工会1人、日赤奉仕団1人、子ども会連絡協議会1人、遺族会1人

月例会

社協の運営について正副会長と事務局で、月1回の運営協議を行いました。

開催 4/14、5/18、6/15、7/10、8/17、9/15、10/16、11/13、12/11、1/15、2/15、3/6（臨時）
3/15

(2) 福祉サービス苦情解決体制の整備

阿久比町社協が行う福祉サービスへの苦情解決に対応するため、苦情解決責任者（事務局長）、苦情受付担当者（主査）、第三者委員（監事）を設置し、愛知県社協運営適正化委員会が開催する研修会に参加しました。

○令和5年度社会福祉事業者による苦情解決制度「苦情受付担当者研修会」

日 程 令和5年10月11日（参加方法 ZOOM）

主 催 者 愛知県社会福祉協議会運営適正化委員会

参 加 者 守口晶三

内 容 講 義 「クレームの現状を振り返る」、「クレーム対応の4つの基本手順」
「激怒への対応」
講 義 「ケーススタディ」、「組織としていかにクレームに対応するか」
講 師 株式会社インソース 石上千文氏（急遽欠席：谷垣氏対応）

○令和5年度社会福祉事業者による苦情解決制度「苦情解決責任者・第三者委員会研修会」

日 程 令和6年1月16日（参加方法 ZOOM）

主 催 者 愛知県社会福祉協議会運営適正化委員会

参 加 者 横江貞儀

内 容 講 義 「福祉サービス事業に関する苦情解決の目的や仕組み」
(質の向上、権利擁護に関して)

講 師 社会福祉法人全国社会福祉協議会中央福祉学院
主任教授 山下興一郎氏

事例報告 【障害者分野】

報 告 者 社会福祉法人昭徳会 授産所高浜安立 施設長 改田健児氏

事例報告 【保育分野】

報 告 者 社会福祉法人知多学園 副理事長 磯部友孝氏

(3) 虐待防止等の体制整備

虐待防止、身体拘束禁止、感染症対策、災害対策に対応する社会福祉協議会の体制整備を進めました。

虐待・身体拘束・感染症に対する研修を行いました。また、災害時に早急に事業実施の復旧が図れるよう「業務継続計画」(BCP)を整備しました。

(4) 職員の資質向上

愛知県社会福祉協議会等の各種研修会へ担当の職員が参加しました。参加した内容は、職場内で共有し、職員全体の知識向上を図りました。

(5) 諸規程の整備

令和5年度は、以下の規程の一部改正と新たに制定をしました。

○阿久比町社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程

○阿久比町社会福祉協議会電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程の制定

2、地域福祉推進事業

(1) 社協会員の加入状況(合計件数は、特別から施設会員までの合計)

行政協力員会、民生委員児童委員協議会などの協力により会員募集を推進しました。

	令和4年度実績		令和5年度実績		前年対比 (会費)
特別会員	325,000円	(65口) 62件	315,000円	(63口) 60件	-3.1%
賛助会員	722,000円	361件	680,000円	340件	-5.8%
一般会員	3,207,850円	6,436件	3,093,800円	6,183件	-3.6%
団体会員	207,000円	69件	204,000円	68件	-1.4%
施設会員	10,000円	5件	10,000円	5件	±0.0%
合計	4,471,850円	6,933件	4,302,800円	6,656件	-3.8%

(2) 地域いきいき福祉活動事業の状況

令和5年5月までコロナ禍で、活動に対する制限はありましたが、行政区(地区)を単位とした支え合い活動や見守り活動及び地域支援活動を実施している団体へ、助成金の交付と職員による活動支援を行いました。

1つの活動に30,000円、2つ以上の活動に上限60,000円まで助成しました。

実施地区	実施主体	支え合い (サロン)	見守り (訪問)	地域支援 (独自)	新規 立ち上げ	助成額 (円)
宮津	宮津ふれあいサロン	○				30,000
宮津	宮津長寿会友愛部会		○			30,000
宮津団地	宮津団地ふくしの会	○	○			60,000
宮津山田	宮津山田達者会	○	○	○		60,000
福住	福住ふくしの会	○		○		60,000
福住園高台	福住園高台友愛クラブ	○		○		15,000

※

高根台	高根台自治会友愛委員会	○	○	○		60,000
草 木	草木サロンひだまり	○				30,000
白 沢	白沢福祉の会	○				30,000
白沢台	白沢台よりそい会	○	○	○		60,000
坂 部	いきいきクラブ坂部長寿会	○	○	○		60,000
卯之山	卯之山ふれあい会	◎			◎	60,000
阿久比団地	阿久比団地小地域福祉 みなみ風	○	○			40,000
阿久比	へいのみやの会	○				30,000
棕 岡	むくむくサロン運営委員会	○				30,000
矢 口	矢口いきいきクラブ	○				30,000
植	植あいあい会	○	◎			60,000
大古根	大古根ふれあい会	○	○			60,000

※

※：金額が申請団体の希望額 ◎：令和5年度立ち上げ

合計 805,000 円

(3) 車いす貸し出し事業 () 内は、前年度数

事業名・場所	日程	件 数	内 容
車いす貸出し事業	通年	77 件 (77 件)	社協が実施する福祉サービスを紹介するチラシを配布し、高齢、障がい、傷病等で歩行が困難な方に車いすを無料で貸出し日常生活を支援しました。

(4) 福祉相談活動 () 内は、前年度数

住民福祉課、地域包括支援センター、県社協等と連携し、相談の対応に努めました。

事業名・場所	日程	件 数	内 容				
福祉相談活動	通年	82 件 (164 件)	区分	送 迎	貸 付	カメラ	ヘルパー
			件数	1 (7)	0(36)	2(9)	0(1)
			区分	日常生活	ひきこもり	食品支援	その他
			件数	2(3)	2(5)	35 (44)	40 (59)
※ 1回の相談で、2区分の方もみえます							

(5) 愛知県社会福祉大会の参加 () 内は、前年度数

事業名・場所	日程	件 数	内 容
第 71 回 愛知県社会福祉大会 (ドルフィンズアリーナ)	12/22	参加 0 人 (参加 0 人)	令和 5 年度は、3 名の方が表彰を受けました。 愛知県社会福祉協議会会長表彰 会 長 大村 泰敬様 愛知県社会福祉協議会会長感謝状 評議員 阿部恵美子様 評議員 竹内 良美様 ※ 職員が会場へ表彰状を取りに行きました。

(6) 第2次阿久比町地域福祉計画推進事業【町受託事業】

○地域福祉計画推進事業合同ネットワーク会議

日 時 令和5年7月25日(火) 16時30分～18時00分
場 所 エスペランス丸山 多目的ホール
内 容 報 告 「阿久比町地域福祉計画のこれまでの歩みについて」
阿久比町社会福祉協議会職員
基調講演 「包括的支援体制の構築をふまえた地域福祉計画」
講師 日本福祉大学 学長 原田正樹氏

○重点施策1「孤立なく、つながる安心」企画

社会的に孤立している人についての啓発活動の一環として、不登校・ひきこもり当事者家族を対象に、不登校・ひきこもり当事者家族の仲間づくりを目的とした「不登校・ひきこもり家族情報交換会」を開催しました。

① 孤立なく、つながる安心ネットワーク会議

日 時 令和5年10月23日(月) 13時30分～15時30分
令和6年3月1日(金) 14時00分～16時00分
場 所 10月23日 役場1階会議室101
3月1日 中央公民館308
内 容 孤立なく、つながる安心企画の検討

② 不登校・ひきこもり家族情報交換会

日 時 令和6年2月24日(土)、3月16日(土) いずれも10時00分～正午
場 所 2月24日 中央公民館205
3月16日 中央公民館201
内 容 不登校・ひきこもり当事者家族を対象に、不登校・ひきこもり当事者家族の情報交換・仲間づくりを目的に、不登校・ひきこもり家族情報交換会を開催しました。
講師 愛知教育大学 心理相談室 准教授 安藤久美子氏
参加者 2月24日 6人、3月16日 10人

○重点施策2「次世代につながる地域づくり」企画

3層(行政区)を基盤とした次世代につながる地域づくりのための交流や支え合い活動を推進しました。

① 次世代につながる地域づくりネットワーク会議

日 時 令和5年10月11日(水) 10時00分～正午
令和6年2月8日(木) 10時00分～正午
場 所 10月11日 役場1階会議室101
2月8日 中央公民館201
内 容 次世代につながる地域づくり企画の検討

○重点施策3「パートナーシップでつながる担い手づくり」企画

楽しく興味の惹かれるような「きっかけ」となる講座の開催や既存の事業を利用した新たな担い手育成支援をしました。

① パートナーシップでつながる担い手づくりネットワーク会議

日 時 令和5年10月26日(木) 13時30分～15時30分

令和6年 3月14日(木) 13時30分～15時30分

場 所 10月26日 中央公民館301

3月14日 役場101

内 容 パートナーシップでつながる担い手づくり企画の検討

② ボランティア相談会

日 時 令和6年3月2日(土) 13時00分～15時00分

場 所 中央公民館205

内 容 土曜日にボランティア相談会を実施し、担い手支援の拠点確保を図りました。

参加者 2人

③ はじめての発酵ごはん

日 時 令和6年3月18日(月) 9時00分～13時00分

場 所 中央公民館204

内 容 30代～60代の女性を対象に、これまで地域活動に参加することがなかった世代の参加のきっかけづくりと仲間づくりを目的に、「はじめての発酵ごはん」を開催しました

講師 知多半島料理研究家 forest-table 塩谷明代氏

参加者 16人

(7) 地域福祉相談支援事業【町受託事業】

町から地域福祉相談支援事業を受託し社協にコミュニティソーシャルワーカー(CSW)を2名配置し、住民の複合的な生活課題に関する相談への情報提供・助言や解決を図る個別支援、地域関係者と協力し地域の課題解決を目指す地域支援などを行いました。

(個別支援)

1、新規対象者人数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実利用人数		3	3	0	1	2	1	3	2	2	2	1	1	21
内訳	高齢者	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
	知的障がい者	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	精神障がい者	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	身体障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	母子家庭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	生活困窮	1	2	0	1	0	0	3	2	2	1	0	1	13
	児童・学生	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1

2、対象者

(のべ利用人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
のべ利用人数	14	28	11	12	21	17	18	13	11	9	14	9	177	
内訳	高齢者	0	0	0	1	0	2	0	1	0	1	2	0	7
	知的障がい者	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	精神障がい者	2	3	1	1	5	1	1	2	1	2	2	3	24
	身体障がい者	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	3
	母子家庭	1	4	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	7
	生活困窮	7	16	3	5	10	11	13	7	9	5	6	5	97
	児童・学生	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	4
	その他	2	5	6	4	2	1	4	3	1	1	4	1	34

3、相談内容

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
病気や健康、障害	9	8	5	5	6	3	7	8	1	0	5	2	59
介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
DV・虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
仕事探し、就職	0	2	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	5
家族関係・人間関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家事・日常生活	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家計管理	1	2	1	2	0	2	2	2	0	0	1	0	13
住まい	1	0	0	1	1	3	1	1	0	0	2	0	10
役場や公共料金の支払い	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
仕事上の不安やトラブル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
子育て	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生活困窮（食料）	1	0	0	1	5	3	0	0	3	1	4	0	18
生活困窮（貸付）	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
収入・生活費	2	23	9	8	16	7	14	9	8	7	7	3	113
ひきこもり・不登校	3	5	6	4	4	4	8	2	3	2	2	5	48
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	19	40	22	22	32	22	32	22	15	11	22	10	269

(地域支援)

1、支援形態

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
サロン	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
ボランティア訪問	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宅老所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域支援相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
打合せ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
会議	5	4	3	4	3	5	3	3	3	3	2	4	42
講座	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
研修	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
取材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8	6	5	5	3	5	3	3	3	3	3	4	51

3、ボランティアセンター活動事業

1、ボランティアセンター運営事業

(1) ボランティアセンター運営委員会

社協の理事・評議員・民生委員・福祉施設関係者で構成するボランティア運営委員会は、未実施。令和6度は実施時期と内容を再検討する。

未実施	オアシスセンター	○令和6年度は、実施時期と内容を検討
-----	----------	--------------------

(2) ボランティア相談の状況 () は前年度実績

相談件数	相談内容の内訳		
	ボランティアをしたい	ボランティアを求める	相談・照会
14人(11人)	3人(5人)	5人(2人)	6人(4人)

(3) ボランティア登録状況 () は前年度実績

ボランティアセンター登録(令和6年3月)			ボランティア活動保険加入状況	ボランティア行所用保険加入状況
団体	個人	計		
34団体589人 (33団体582人)	23人 (17人)	612人 (599人)	732人 (715人)	128件 (99件)

(4) ボランティア団体への助成状況

ボランティア団体に対して活動支援のため、15団体に助成を行いました。

助成要件 7項目	(1) ボランティアセンターに登録しているボランティアグループの団体であること (2) ボランティアグループの会員は、概ね5人以上の団体であること (3) ボランティアグループの活動は、主に阿久比町内で活動する団体であること (4) ボランティアグループの活動実績期間は、1年以上である団体であること (5) ボランティアグループの活動費用として愛知県、阿久比町等から活動助成金を受けていない団体であること (6) ボランティアグループは、企業、学校等に所属していない団体であること (7) その他法人の会長が、助成金の交付の必要があると認める団体であること
助成団体 15団体	①手話サークルもちっこ ②防災ボランティアあぐい ③矢勝川の環境を守る会 ④あぐいふるさとガイド ⑤さくら ⑥子育て支援グループむぎ・むぎ ⑦あるある講座クラブ ⑧ハッピーマジック ⑨おもちゃ病院あぐい ⑩えいび学び〜ず ⑪ごんげん山保存会 ⑫Bloom ⑬あぐい地域ねこの会 ⑭板山高根湿地環境ボランティア観察保存会 ⑮どんぼちクラブ

(5) 精神障がい者居場所事業「さざなみカフェ、あぐいで楽しく集まろう会」

町内在住の精神障がいの方が、気軽に立ち寄れ安心して過ごす居場所として開催する予定でしたが、町保健センターの冷暖房の改装工事で、会場確保が難しいことなどの理由で令和5年度は1年間休止しました。

(6) 福祉実践教室 参加者のべ数 772人 ()は前年度実績

町内の児童生徒が障がい者などと交流し、体験を通して福祉への理解を図りました。

6/28	オアシスセンター	福祉実践教室担当者会議 町内4小学校 参加
9/28	草木小学校	車いす・手話・～みんな違ってみんないい～(発達障がい理解) 参加者 4年生 43人(4年生 39人)
10/12	英比小学校	車いす・手話2クラス・点字・ガイドヘルプ・～みんなちがって、みんないい～(発達障がい理解)・認知症サポーター養成講座 参加者 4年生 144人(4年生 102人)
10/24	南部小学校	車いす、手話、ガイドヘルプ、～みんなちがってみんないい～(発達障がい理解)、認知症サポーター養成講座 参加者 4年生 66人(4年生 72人)
11/13	東部小学校	車いす、手話、点字、認知症サポーター養成講座、ガイドヘルプ 参加者 4年生 156人(4年生 173人)
12/9	阿久比中学校	車いす、手話4クラス、点字、ガイドヘルプ、精神障がい者理解、認知症サポーター養成講座、妊婦疑似体験、高齢者疑似体験、発達障がい理解、避難所運営疑似体験 参加者 1年生 363人(1年生 350人)

(7) 災害救援・福祉救援ボランティア活動の推進

防災リーダー・災害ボランティアコーディネーター養成講座 参加者 21人

防災リーダー・災害ボランティアコーディネーター養成講座を行い、災害ボランティアコーディネーターの人材育成を図りました。

10/28 ～ 1/27 4回	勤労福祉センター 1階ホール	10/28 「防災基本論～地震がライフラインに与える影響と日々の備え～」 講 師 名古屋大学減災連携研究センター 特任教授 羽田野 拓己氏 「地域を知る災害図上訓練 (DIG)」 講 師 防災ボランティアあぐい 11/25 「災害・防災の基本知識と家具転倒防止」 講 師 たくみ設計 鈴木 啓之氏 「自主防災会活動活性化演習」 講 師 東浦防災ネット 12/23 「避難所資機材の説明・体験と応急手当」 講 師 両町職員、両町ボランティア 「避難所運営訓練 (HAG)」 講 師 防災ボランティアあぐい 1/27 「災害ボランティアセンターの概要」 講 師 認定NPO法人レスキューストックヤード 代表理事 栗田 暢之氏 「災害ボランティアセンター設置模擬訓練」 講 師 認定NPO法人レスキューストックヤード 代表理事 栗田 暢之氏 主 催 東浦町・東浦町社協、阿久比町・阿久比町社協
--------------------------	-------------------	--

		協 力 東浦防災ネット、防災ボランティアあぐい
--	--	-------------------------

(8) ボランティア入門講座の開催【町受託事業】（ ）は前年度実績

ボランティア活動への関心を高めるため、ボランティア活動を始めるきっかけとなる入門講座を開催しました。

3/2	中央公民館 205	3/2「ぼらんていあ紹介会」 講 師 あぐい地域ねこの会 参加数 4 人 (8 人)
-----	-----------	--

(9) 第 17 回阿久比町ボランティア交流会【町受託事業】

阿久比町制 70 周年を記念し、町と共催で「あぐいつながるフェスティバル」(第 17 回阿久比町ボランティア交流会)を開催しました。

7/2	阿久比町役場	「阿久比町制 70 周年記念あぐいつながるフェスティバル」 (第 17 回阿久比町ボランティア交流会) 場 所 アグピアホール、役場前駐車場 参 加 者 約 2,000 人 参加団体【社協調整団体】 アグピアホールステージ 5 団体 展 示 8 団体 ワークショップ 8 団体 お楽しみコーナー 3 企画 (デンソー阿久比製作所総務様調整団体) 芝生広場ステージ 5 団体 (含む愛知県警察音楽隊) 物販・フード・体験エリア 14 団体 飲食出店ブース・キッチンカー 6 店舗 車両展示 5 社 はしご車・こども消防士制服体験
-----	--------	--

(10) サマーボランティアスクール【町受託事業】

夏休みに中学・高校生が施設でボランティアを体験し福祉への理解を図りました。

7/31	もちの木ふれあい体験	阿久比高校生 4 人
8/1	パスピ 98 ふれあい体験	阿久比高校生 3 人
8/2	いっぽふれあい体験	阿久比高校生 4 人
8/3	福住苑ふれあい体験	阿久比高校生 4 人
8/4	ハミングふれあい体験	阿久比高校生 2 人

(11) 声の広報

「声の広報ボランティアあいうえお」の協力で、町や社協の広報を CD に音訳し「声の広報」として、視覚障がいの方 (3 名) に情報提供をしました。

- ・広報あぐい 月 2 回発行 月 1 回発行 (1 月、5 月、8 月)
- ・あぐいの福祉 年 4 回発行 発行月 (1 月、5 月、8 月、10 月)

(12) 手話奉仕員養成講座基礎編

5/2 ～ 10/3	中央公民館	手話奉仕員養成講座基礎編 全24回 手話奉仕員養成講座基礎編を開催し、手話の技術の習得と聴覚障がい者についての理解を図ることを目的として行いました。 修了 6人
------------------	-------	--

(13) ボランティア情報の提供

社会福祉協議会広報にボランティア情報を掲載しました。「あぐいグイグイネット」では、ボランティアグループや町民活動団体など、まちづくりに関わっている活動のイベント・講座・募集情報を掲載しました。また、「スポットあぐい」では、気になるボランティア、NPO、福祉施設の場所や活動のニュースを紹介しました。

141号	5/1	あぐいつながるフェスティバル、ボランティア活動保険・ボランティア行事用保険、デンソー海外支援衣料回収活動、子ども食堂、オヤジ塾
142号	8/1	あぐいつながるフェスティバル参加グループ紹介
143号	10/1	令和5年度災害ボランティアコーディネーター養成講座、デンソー海外支援衣料回収活動、あぐい地域ねこの会への物資提供
144号	令和6年 1/1	ボランティアグループ紹介会・ボランティア相談会、令和5年度災害ボランティアコーディネーター養成講座、ボランティアグループ表彰者

4、共同募金配分金事業

10～12月、行政協力員会、民生委員児童委員協議会等の協力で共同募金運動を実施しました。

	令和5年度実績	令和4年度実績	前年対比
戸別募金	3,111,776円	3,246,410円	-4.1%
法人募金	601,500円	612,000円	-1.7%
職域募金	168,029円	232,805円	-27.8%
学校募金	95,980円	55,019円	+74.4%
街頭募金	107,371円	124,489円	-13.8%
その他	19,008円	29,573円	-35.7%
テーマ別	4,189円	12,118円	-65.4%
合計	4,107,853円	4,312,414円	-4.7%

(1) 共同募金の老人福祉活動 ()内は前年度実績

阿久比町制70周年記念 令和5年度 みんなの敬老会 (アグピアホール)	9/10	町いきいきクラブ連合会が町より委託を設け、みんなの敬老会事業を計画しました。令和5年度に100歳になられる11人へ案内し、当日は、4人の方が出席されました。 式典後、阿久比騰のよさこいと、阿久比中学校吹奏楽部の演奏の出し物が行われました。 参加された方々には、共同募金の配分金で購入した記念品を配布しました。参加者：345人
いきいきクラブ 連合会支援活動	通年	活動支援と活動費を助成しました。 58クラブ 3,314人 (59クラブ 3,445人)

(2) 共同募金の障がい児・者福祉活動 () 内は前年度実績

第43回障がい者大運動会 ～阿久比みんなスポーツデイ～ (スポーツ村陸上競技場)	10/14	身体障害者福祉会、手をつなぐ育成会、精神障害者家族会が主催し、もちの木園、アンカレッジが参加して、日本福祉大学生、民生委員児童委員「障がい者部会」、町内の放課後等デイサービスの協力で、7/26の打合せを経て、運動会を実施しました。 2/6には反省会を行い、来年度に向け協議しました。 約100人 (約100人)																																								
心の相談事業 (中央公民館 308) 第3火曜日 14:00～16:00 (1回45分)	通年	<p>大人のひきこもりや発達障がいなどで悩まれている家族等を対象に、臨床心理士による相談を行いました。</p> <table border="1"> <tr> <td>月</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>利用数</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>月</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>計</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>利用数</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>9</td> <td colspan="5"></td> </tr> </table> <p>利用者13人 のべ利用数15人 臨床心理士 愛知教育大学 心理講座講師 安藤久美子氏</p>	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	利用数	0	0	0	1	0	1	0	0	2	月	1	2	3	計						利用数	1	2	2	9					
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12																																	
利用数	0	0	0	1	0	1	0	0	2																																	
月	1	2	3	計																																						
利用数	1	2	2	9																																						
手をつなぐ育成会クリスマス会 プレゼント事業	12/10	手をつなぐ育成会主催のクリスマス会の参加者へプレゼントを渡しました。 95人 (45人)																																								
身体障害者福祉会支援活動	通年	活動支援と活動費を助成しました。 75人 (84人)																																								
手をつなぐ育成会支援活動	通年	活動支援と活動費を助成しました。 27人 (29人)																																								
精神障害者家族会支援活動	通年	活動支援と活動費を助成しました。 8人 (10人)																																								

(3) 共同募金の児童・青少年福祉活動 () 内は前年度実績

福祉協力校活動 推進事業	通年	東部小学校、英比小学校、草木小学校、南部小学校、阿久比中学校、阿久比高校へ福祉教育の支援・助成を行いました。
子ども会連絡協議会支援活動	通年	活動支援と活動費を助成しました。 24クラブ1,682人 (24クラブ 1,690人)

(4) 共同募金の母子・父子福祉活動 () 内は前年度実績

一人親家庭レクリエーション会	8/28	夏休み、町内の一人親家庭(母子・父子家庭)を対象に日帰りバス旅行を企画しました。 行先：海遊館 27名 (26人)
母子寡婦福祉会支援活動	通年	活動支援と活動費を助成しました。 46人 (46人)

(5) 共同募金の福祉育成・援助活動 () 内は前年度実績

送迎サービス	通年	移動に車いすが必要な方の外出支援のため、車いすごと乗れる福祉車両の貸出と運転ボランティアの派遣を調整しました。											
●令和5年度利用状況 月平均利用 3.9回 (2.7回) ボラ…ボランティア送迎													
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
ボラ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
貸出	2	0	3	6	6	11	7	2	2	1	4	3	47
合計	2	0	3	6	6	11	7	2	2	1	4	3	47
利用登録者 29人 (28人)、ボランティア登録者 6人 (6人) 利用者：7人													
遺族会支援活動事業	通年	活動支援と活動費を助成しました。 62人 (68人)											
ホームページによる情報発信	通年	社協活動やボランティア活動の情報をホームページより発信し、スマートホンやタブレットからも容易に情報が検索できるようにしました。											
移送支援事業の実施	通年	<p>移動手段のない高齢者の送迎に協力しました。</p> <p>①送迎ボランティアの協力で、草木宅老所の利用者を毎週金曜日に送迎しました。</p> <p>②健康介護課が実施した買い物支援“でかけエール”で、移送車に同乗し、送迎の手伝いをしました。</p>											
虐待防止・身体拘束適正化・感染症予防研修	数回	<p>虐待防止・身体拘束適正化、感染症予防の研修を実施しました。</p> <p>虐待防止 4/14、9/27、12/11</p> <p>身体拘束適正化 4/14、7/10、9/15、12/11</p> <p>感染症予防 4/14、1/26</p>											
令和5年度阿久比町社会福祉大会 (アグピアホール)	12/16	<p>阿久比町制70周年記念事業として阿久比町社会福祉大会を行い、社会福祉協議会功労とボランティアセンター登録20年以上表彰、社会福祉協議会功労者10年表彰、高額寄付者の感謝及び優良児童生徒の表彰を行いました。また、赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール入賞者の伝達表彰を行いました。式典後、映画「いのちの停車場」を上映し、最期の時を迎えた人々が安らぎの時を持ち、家族や親しい人に別れを告げて旅立っていく在宅医療・緩和ケアをテーマにした内容でした。</p> <p>【表彰】</p> <p>○阿久比町社会福祉協議会20年以上功労者表彰</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竹内祥樹様 ・吉住まり子様 <p>○ボランティアセンター20年以上登録団体会長感謝</p>											

- ・手話サークルもちっこ
- ・手話サークル花かつみ
- ・読書指導グループぶんぶん
- ・阿久比高校インターアクトクラブ

- ・障害児保育問題研修会どんぐりの家
- ・ECOMATE ホタル
- ・七草会
- ・たんぽぽの会
- ・ボランティアひまわり会
- ・ふれあい会
- ・声の広報ボランティアあいうえお
- ・車いす送迎ボランティア 矢住国広様

○阿久比町社会福祉協議会功労者表彰

- ・高野隆彦様 (理事)

○阿久比町社会福祉協議会会長感謝

【団体の部】

- ・半田遊技業組合
- ・ユニー(株) ピアゴ阿久比北店
- ・ユニー(株) アピタ阿久比店

○優良児童生徒表彰

- ・山口舞華様 (東 部小学校)
- ・永田莉子様 (英 比小学校)
- ・竹内涼晟様 (草 木小学校)
- ・松村美咲様 (南 部小学校)
- ・柴田哲平様 (阿久比中学校)

○赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール入賞

- | | | | |
|---------|----------|---------|----|
| ・田中 希様 | (東 部小学校) | 書 道 の 部 | 佳作 |
| ・川満翔大様 | (英 比小学校) | 書 道 の 部 | 佳作 |
| ・近藤愛奈様 | (英 比小学校) | 書 道 の 部 | 佳作 |
| ・福田純杏様 | (草 木小学校) | 書 道 の 部 | 佳作 |
| ・沖田瀬人様 | (南 部小学校) | 書 道 の 部 | 佳作 |
| ・長谷柚奈様 | (阿久比中学校) | 書 道 の 部 | 佳作 |
| ・西尾琉伽様 | (阿久比中学校) | 書 道 の 部 | 佳作 |
| ・白石菜桜様 | (東 部小学校) | ポスターの部 | 佳作 |
| ・吉川心菜様 | (東 部小学校) | ポスターの部 | 佳作 |
| ・加藤紗衣様 | (英 比小学校) | ポスターの部 | 佳作 |
| ・竹下葉菜様 | (草 木小学校) | ポスターの部 | 佳作 |
| ・平井拓幹様 | (南 部小学校) | ポスターの部 | 佳作 |
| ・石川天奏様 | (阿久比中学校) | ポスターの部 | 佳作 |
| ・岡戸梨緒奈様 | (阿久比中学校) | ポスターの部 | 佳作 |

【映画上映】

題名 いのちの停車場 (115分)
340人 (180人)

(6) 先進的・地域福祉を学ぶ研修会 () 内は前年度実績

理事、監事、評議員及び民生委員児童委員等と国が進める「地域共生社会」や「重層的支援整備事業」の理解を深め、今後の阿久比町における地域福祉の推進につなげるための研修を実施しました。

日程	場所・参加者	事業名・主な内容
9/27	アグピアホール	阿久比町社会福祉協議会役員・評議員研修会 報告「阿久比町の地域福祉計画と地域福祉の取り組みについて」 ～「つながる」まち、あぐいを目指して～ 説明 阿久比町社会福祉協議会 主査 守口晶三 講演 阿久比町の地域福祉を取り巻く環境とこれからの期待 講師 日本福祉大学 学長 原田正樹氏 35人 (30人 令和4年度：犬山市へ2層協議体の視察研修)

(7) 広報等の発行状況 (社協ホームページ <http://www.agui-shakyo.or.jp>)

「あぐいの福祉」を年4回全世帯に配布し、社協活動を町民へ報告しました。

また、社協ホームページで情報提供も随時行いました。

号数	発行日	主な内容
141号	令和5年 5/1	会員募集、令和5年度事業計画及び予算の概要、社会福祉協議会活動状況、地域いきいき福祉活動、あぐいグイグイネット、スポットあぐい、善意をありがとう、ヘルパー募集、職員紹介
142号	8/1	令和4年度社会福祉協議会決算概要、令和5年度会員加入報告、新理事・監事・評議員紹介、日常生活自立支援事業、社会福祉協議会活動状況、地域いきいき福祉活動、あぐいグイグイネット、善意をありがとう、パートヘルパー募集
143号	10/1	赤い羽根共同募金、サマーボランティア体験記、社会福祉協議会の活動状況、スポットあぐい、ボランティア情報、令和6年4月1日採用の職員募集中
144号	令和6年 1/1	会長年頭あいさつ、表彰おめでとう、赤い羽根共同募金中間実績、社会福祉協議会活動状況、各地域の「地域いきいき福祉活動」を紹介、生活福祉資金貸付のご案内、あぐいグイグイネット、スポットあぐい、善意をありがとう、パートヘルパーさん募集

5、資金貸付事業 (生活福祉資金貸付・くらし資金貸付)

【県社協受託事業】

(1) 低所得による生活困窮世帯に対して資金貸付相談を行いました。

①相談状況

	令和5年度	令和4年度
相談件数	0件	36件
生活福祉資金	0件	36件
くらし資金	0件	0件
照会	0件	0件

②貸付状況

	令和5年度		令和4年度	
	件数	貸付金額	件数	貸付金額
生活福祉資金	0件	0円	25件	9,411,000円
緊急小口資金	0件	0円	12件	2,300,000円
教育支援資金	0件	0円	2件	511,000円
総合支援資金	0件	0円	11件	6,600,000円
総合支援資金 延長貸付	0件	0円	0件	0円
総合支援資金 再貸付	0件	0円	0件	0円
くらし資金	0件	0円	0件	0円

(2) 生活困窮者への食糧支援 () 内は、前年度数

○NPO法人セカンドハーベスト名古屋と協力し、町内在住の生活困窮家庭に緊急食品の支援を行いました。

19世帯(28世帯)、35件(44件) ※ 1世帯に複数回出しているため

○ひとり親家庭、生活困窮者家庭等への食品配布(フードパントリー)事業

第1回 日時 令和5年8月5日(土) 場所 オアシスセンター前ロータリー
(受け取りに来られない方は8月7日~8月31日)

・生活福祉資金特例貸付事務費を財源としてお米900kg(3kg×300袋)を購入、あわせて令和5年7月2日に実施したフードドライブ(家庭の余剰食品の収集活動)で集めた食品とともに、町内在住のひとり親家庭、生活困窮者家庭を対象に配布しました。

○75世帯・子ども131人(59世帯・子ども129人)

○あいち知多農業協同組合様より200kg分のお米券の寄付を頂き、生活困窮者で食料に困っている方の支援、子ども食堂に有効に活用させていただきました。

6、居宅介護事業

(1) 訪問介護事業(介護保険事業)

新型コロナウイルス感染対策を行い、介護保険で要介護と認定された高齢者へ、訪問介護サービスとしてホームヘルパーが訪問し、身体介護や生活援助を提供しました。

訪問介護の月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問介護時間	44.5	50.0	44.0	40.0	41.5	32.5	36.5	34.5	30.0	28.5	30.0	25.0	437.0
訪問介護利用者(人)	5	5	5	4	4	4	3	3	3	3	3	2	44

(2) 介護予防・日常生活支援総合事業（介護保険事業）

新型コロナウイルス感染対策を行い、介護保険で要支援、事業対象者と認定された高齢者で、日常生活に支援が必要な方へホームヘルパーが訪問し、家事援助等のサービスを提供しました。

介護予防・日常生活支援総合事業の月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問時間	67.0	73.0	73.0	64.0	62.0	59.0	61.0	67.0	69.0	52.0	48.0	33.5	728.5
利用者(人)	14	15	15	15	15	14	14	15	15	14	13	9	168

(3) 障害者居宅介護事業（障害福祉サービス事業）

身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者を対象に行ってきました障害福祉サービスのホームヘルパー訪問は、人手不足のため、令和5年3月31日に愛知県へ廃止の届出を提出しましたので、令和5年度は実績がありません。

7、居宅介護支援事業（介護保険事業）

介護保険で要介護に認定された高齢者にケアプランを、要支援・事業対象者に認定された高齢者に介護予防ケアプランを作成し、医療・介護事業者と連携して在宅で自立した生活が続けられるよう、毎月モニタリング訪問で状況を把握し、必要に応じサービス見直しの担当者会議の開催や、給付管理等を実施しました。

ケアプラン、予防支援プラン、予防ケアマネジメント作成の月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ケアプラン(件)	15	13	14	13	12	12	12	11	10	10	9	10	141
予防支援プラン(件)	16	17	17	16	16	15	16	16	16	16	16	15	192
予防ケアマネジメント(件)	8	8	8	8	8	6	7	8	9	9	9	9	97
合計(件)	39	38	39	37	36	33	35	35	35	35	34	34	430

○愛知県介護支援専門員実務研修の受入

愛知県社会福祉協議会福祉人材センターから介護支援専門員実務研修の受入依頼があり1名の実習生を3日間受け入れました。

8、心配ごと相談事業

心配ごと相談所を開設し、民生委員児童委員、人権擁護委員、行政相談員が、日常生活上の困りごとへの相談助言を行いました。（第1、3木曜日 午前9時30分～11時30分）

①心配ごと相談所利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開設日数(日)	2	1	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	22
相談員数(人)	4	2	4	4	4	4	4	2	4	4	4	4	44
相談件数(件)	1	1	0	1	0	0	0	1	0	1	1	0	6
内訳	生活・仕事												0
	家族・離婚		1										1
	人権・法律												0
	住宅・土地	1			1			1		1	1		5
	財産・相続												0
	苦情・その他												0

②心配ごとと相談事業年度別実績

	令和5年度	令和4年度
相談者(人)	6	8

9、基金運営事業

令和5年度福祉基金への寄付金は、14件、415,462円でした。福祉基金は、昭和61年度に設置した基金で、基金の果実は社協事業の活動財源となっています。

①福祉基金の月別寄付状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
寄付件数	1	0	0	2	0	2
寄付金額(円)	1,100	0	0	145,735	0	34,534

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
寄付件数	2	1	3	1	0	2	14
寄付金額(円)	14,000	50,000	63,200	1,000	0	105,893	415,462

②福祉基金累計積立額年度別実績（令和6年3月末現在）

	令和5年度	令和4年度
基金積立累計額	122,490,242円	122,489,242円

10、日常生活自立支援事業 【県社協受託事業】

日常生活自立支援事業は、認知症の高齢者、知的障がい者、精神障がい者で、判断能力が不十分なため、金銭管理や書類の管理に不安のある方の、福祉サービス等の利用の援助や利用料の支払い、日常生活に必要な事務手続、通帳や印鑑などの保管を行い在宅で安心して暮らせるように支援する事業です。

具体的には、毎月、管理している通帳から出金し、生活支援員や専門員が自宅等を訪問して生活費を届ける、福祉サービス等の利用料を支払う、日常生活に関する相談助言を行います。日常生活自立支援事業の利用状況は、次のようになっています。

(令和6年3月末現在)

区 分	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	合 計
件 数	2人	4人	3人	9人

日常生活自立支援事業月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
認知症高齢者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	15
知的障がい者	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	42
精神障がい者	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
合計 (人)	7	7	7	7	7	7	8	8	8	9	9	9	93

1 1、生活支援体制整備

【町受託事業】

町の生活支援体制整備事業を受託し、社協に生活支援コーディネーターを2名配置して高齢者のための生活支援の担い手養成や発掘、地域資源の開発やネットワーク化などを行いました。

活動状況	会議、打合せ	事 務	訪問、取材 (サロンや宅老所等)	視察、研修	相 談	講 座	合 計
令和5年度 回数、件数	74	29	56	6	20	31	216
令和4年度 回数、件数	101	45	112	9	28	19	314

【主な活動】

1、地域の支え合い講座を実施

地域の支え合い講座を2回実施しました。第1弾では、地域の支え合い活動に参加したいと考えている新たな担い手の発掘を図りました。第2弾では、英比学区と南部学区の第2層協議体が交流会を開催しました。

【地域の支え合い講座】第1弾

日 時 令和5年10月10日 参加者 19人

場 所 阿久比町勤労福祉センター

内 容 ①説 明 阿久比の「担い手」紹介

説明者 阿久比町民生部健康介護課介護保険係
係長 成田裕征氏

②講 話 あなたもあぐいのお宝！

講 師 高須デイサービスセンター
所長 長谷川和之氏

【地域の支え合い講座】第2弾

日 時 令和5年11月28日 参加者 17人

場 所 阿久比町勤労福祉センター

- 内 容 ①発 表 英比学区・南部学区の第2層協議体の進捗
発表者 生活支援コーディネーター
- ②講評講演 目指す地域像の現実に向けた地域の基盤づくり
講 師 さわやか福祉財団 長瀬純治氏
- ③交流会 参加者が2つのグループに分かれて、情報交換をしました。

2、見守り訪問活動の立ち上げに伴走

地域の社会資源である見守り訪問を植地区で立ち上げたいとボランティアグループの「植あいあい会」から相談を受け、打合せ会と初回訪問へ参加しました。

打 合 せ 令和5年6月20日 初回訪問 令和5年11月4日

訪問内容 ボランティアは、5グループに分かれて17世帯へ月1回の訪問

3、買い物応援サービス“でかけエール”事業に協力

令和5年度も試行運転された買い物応援サービス“でかけエール”事業において、生活支援コーディネーターが利用者の面接や当日送迎車に同乗するなどのお手伝いをしました。

実施 令和5年10月～令和6年2月 第3水曜日 13:00～16:30

令和5年10/18、11/15、12/20、令和6年1/17、2/20 (全5回)

4、地域のサロンと就労移行支援事業所を“マッチング”

住民福祉課が実施している自立支援協議会大人部会で、就労移行支援事業所「ぷら〜っとほ〜む」様より利用者が袋詰めしている野菜をどこかで販売できないか。また、販売を理由に外にでかけることで利用者が社会参加する機会が欲しいとの2つのニーズ相談を受けました。生活支援コーディネーターは、宮津団地の方が買い物に困っているとのニーズを知っていたのでこの2つニーズをマッチングし、宮津団地サロンの会場で「ぷら〜っとほ〜む」様が野菜の販売を行いました。

5、2層協議体の立ち上げに協力

令和4年11月に立ち上がった2層協議体の運営に協力しました。協議体当日は、生活支援コーディネーターがファシリテーターとなり、参加者同士が地域の情報交換を行っています。

[英比学区協議体] 実施日

4/27、5/25、7/6、8/8、9/14、10/27、11/24、11/28、12/7、1/22、2/26、3/29

[南部学区協議体] 実施日

4/20、6/1、7/10、8/8、9/4、10/2、11/9、11/28、12/7、1/18、2/15、3/27

6、生活のお役立ちガイドを作成

高齢、病気、障がい、介護、育児など、様々な理由で外出が難しい方に、町内にある訪問サービスを調査し、取りまとめをしました。

第2弾は、配食サービスを調べ、リーフレットに取りまとめました。

[配布方法]

- ・町ホームページからのダウンロード
- ・役場の健康介護課、住民福祉課、子育て支援課、保健センターの窓口で配布
- ・宅老所やサロンの実施団体への送付
- ・社会福祉協議会の窓口で配布

7、生活支援コーディネーターへの相談に対応

町民、民生委員児童委員、ケアマネジャー、地域包括支援センター等から生活支援コーディネーターへ様々な相談があり、対応しました。

相談件数 20 件

内容：地域づくり等に関する相談、外出に関する相談、生活に関する相談 など

8、広報あぐいへ生活支援コーディネーターの活動記事を掲載

生活支援コーディネーターの活動を紹介するため、広報あぐいへ4回記事を掲載しました。

令和5年6月1日号：阿久比団地小地域福祉みなみ風の3つの買い物支援の取組み

令和5年9月1日号：生活のお役立ち情報 「訪問理美容編」

令和5年12月1日号：地域いきいき福祉活動の取組み紹介

令和6年3月1日号：第2層協議体交流会を開催

9、5町社会福祉協議会の生活支援コーディネーター情報交換会へ参加

5町の社会福祉協議会に所属している生活支援コーディネーターが集まり、他町の活動について情報交換しました。

12、その他

1、行政が開催した会議等への参加・協力

行政が開催したさまざまな会議へ出席し、協力しました。

(1) 阿久比町地域包括ケアシステム構築のための会議へ出席

健康介護課所管の、阿久比町地域包括ケアシステム構築のための会議に出席しました。

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| ①地域包括ケア推進会議 | 6/16、3/21 |
| ②在宅医療・介護連携推進協議会 | 5/25、9/28、2/29 |
| 在宅医療・介護連携推進協議会コアメンバー会 | 5/8、9/5、2/2 |
| ③認知症初期集中支援チーム検討委員会 | 6/15、3/14 |
| ④生活支援体制整備協議会 | 5/23、9/4、12/13、2/28 |
| ⑤地域ケア個別会議 | 7/6、10/31、2/13 |

(2) 阿久比町障がい者自立支援協議会の会議へ出席

住民福祉課所管の阿久比町障がい者自立支援協議会の会議に出席しました。

- | | |
|------------------------------|----------------|
| ①全体会 | 5/31、11/7 |
| ②子ども部会 | 6/26、2/14 |
| ③大人部会 | 6/12、10/3、2/22 |
| ④精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築検討会 | 8/10、2/2 |
| ⑤権利擁護部会 | 6/30、9/7、2/6 |

(3) 阿久比町青少年体験ボランティア推進協議会へ出席

社会教育課所管の会議に出席しました。

阿久比町青少年体験ボランティア推進協議会 (5/23 参加)

2、社会福祉協議会が開催した会議等へ参加・協力

(1) 知多ブロック社会福祉協議会連絡会へ出席

5市5町社会福祉協議会で組織する知多ブロック社会福祉協議会連絡会へ参加しました。

- | | | |
|-------|-------|------|
| ① 監事会 | (東海市) | 5/26 |
|-------|-------|------|

② 総 会	(武豊町)	6/30
③ 災害救援活動担当者会議	(知多市)	9/28
④ 一般研修	(南知多町)	10/13
⑤ 生活支援体制整備事業担当者会議	(知多市)	11/21
⑥ ボランティア研修	(武豊町)	12/ 9
⑦ 事務局長会議	(知多市)	令和6年3/12

(2) 知多郡社会福祉協議会連絡会へ出席

5町社会福祉協議会で組織する知多郡社会福祉協議会連絡会へ会長と事務局長が出席し、情報交換等を行いました。

知多郡社会福祉協議会連絡会 (美浜町) 5/15、12/11

3、福祉団体の事務局

福祉団体の事務局として、団体の事務や行事のお手伝いなど年間を通じて様々な支援を行いました。

【福祉団体】(順不同)

- 1、いきいきクラブ連合会 ・ゲートボール部会 ・グランドゴルフ部会
- 2、子ども会連絡協議会
- 3、身体障害者福祉会
- 4、手をつなぐ育成会
- 5、遺族会
- 6、母子寡婦福祉会
- 7、精神障害者家族会